

布施辰治資料『奥の入会紀行』

石巻市教育委員会生涯学習課 成田 暢

布施辰治をご存知でしょうか。

旧蛇田村に生まれ、明治後半から昭和の中頃まで人権派の弁護士として、米騒動、朝鮮独立運動、各地の労働争議や小作争議、入会権紛争、三鷹事件、松川事件などを手がけ、法律家・思想家・社会運動家の側面もあわせ持つ人です。常に弱者の側に立ち、日本の植民地だった朝鮮や台湾の事件も扱ったため、特に韓国では「われらの弁護士」「日本人のシンドラー」と讃えられ、平成十六年には、日本人として初めて韓国建国勲章を受章しました。

現在、石巻文化センターには、生誕の地という縁で遺族から布施辰治関連資料五千点あまりの寄贈を受け、収蔵(遺品などは一部展示)されています。活動内容からわかるとおり、そのほとんどが裁判資料、論文原稿などで一般にはあまりなじみがありませんが、全国の研究者からは近年問い合わせの多い資料の一群です。

この中でひととき異彩を放つのが『奥の入会紀行』と題された日記です。これは昭和十年の六月から七月にかけての二十日間、岩手県北部の山村地域を歩いたときの記録で、罫紙の綴り全五冊に口述筆記(辰治は鉛筆を持つと手が震える病気でした)により収められています。

そもそも入会とは、地域住民が共同に使う山林原野などのことで、古くから家畜のえさや木の実、きのこ、山菜などを採る権利が認められてきた場所です。ところが明治に入り、土地所有権の解釈をめぐって地主と住民の間に争いが生じていたのです。この各地の紛争の解決を託されていたのが辰治であり、事実多



『奥の入会紀行』全5冊

くの紛争を和解にこぎつけていました。しかし、一向に和解条項が実行されない現状を憂い、また、入会山村民の信頼に応えるべく現地調査に赴いた記録が『奥の入会紀行』なのです。

そこには、昭和十年当時の岩手県北部山村民の生活が生き生きと描き出され、民俗学的に見ても貴重な生活の記録といえます。辰治は自身の法律事務所盛岡出張所を起点に、山形村荷軽部・霜畑・戸呂町、葛巻村小田、九戸村長興寺、浄法寺村天台寺、浪打村根反、大野村大野など、自動車・馬上・徒歩と精力的に回ります。そしていたるところで歓待を受けているのです。

一方、今から七十二年前の昭和十年という年は、前々年の三陸大津波、前年の未曾有の東北大凶作と、決して豊かな年ではありませんでした。この疲弊した時代に歓待を受け、地域住民と心温まる交流を持ちえたことには、ただ驚くばかりです。

『奥の入会紀行』は、期せずして辰治の人となりをも如実に示しているといえましょう。

*『奥の入会紀行』は『石巻文化センター調査研究報告第8号』に収められています。



久慈市(旧山形村)霜畑にて 中央背広姿が辰治



市立牡鹿病院

健康コラム

「薬の正しい服用について」

医療のなかにあつて患者さんが自宅(在宅)で薬を飲む、ということ

はごく日常茶飯事のことといえますが、薬局の窓口で患者さんと対応していますと、ときに「正しい服用」からかけ離れた服薬をされているケースに遭遇します。患者さん(あるいはケアしているご家族)には次のことを是非守っていただきたいと思ひます。

「服用する薬を正しく選ぶ」…とくに服用する薬が2種類以上で、服薬する時間がそれぞれ異なる場合などはよく注意しないと「服用間違い」が起きてしまいます。薬の服用時間・方法(服用指丕)はそれぞれの薬の袋(薬袋)に明記されています。(「毎食後」、「朝夕食後」、「就寝前」、「発熱時」など)服用するたびにこれらの指示を注意深く確認して正しく薬を選択します。

薬袋の服用指示はとても大切ですので、異なる薬袋の薬を混ぜてしまったりすることは絶対に避けなければなりません。どの薬がどの薬袋のものか判別できなくなるときは、うる覚えにたよらず(服薬間違いが起きてしまいます)、かならず薬剤師に問い合わせをして薬

と薬袋の正しい組み合わせを確認する必要があります。

薬の誤った服用は医師の十分な検討による処方意図が反映されないことになり疾病治癒の妨げとなります。この、「正しくない服用」をしている患者さんの割合は小さくはないと考えられ、在宅で服薬している全国の患者さんの数を考えると、実は医療のなかの数ある問題のなかでも決して小さな問題ではないと思われまふ。薬に関する医療事故防止について盛んに議論され、また薬の服用法がきわめて厳密な試験を経て確立されることなどを考えると、在宅の患者さんの服薬状況に対する関心が一般に必ずしも高くないのは不条理とも思われまふ。

このことについては、われわれ薬剤師の十分な対応が必要なのはもちろんです。患者さん自身が「服薬は自分自身への治療」と自覚されるのがより重要と思われまふ。このコラムをご覧になった患者さん(ご家族)がもう一度「自分の薬とその「正しい服用」についてより深く理解され、よりよき治療者になつていただければさいわいです。



薬剤科副部長 和泉 宇一郎

子育て支援コーナー

なかよし保育園子育て支援センター

(☎ 96-4551・FAX 22-9881)

★親子教室

- 1歳6カ月～2歳5カ月 5日(火)・12日(火)
- 2歳6カ月以上 19日(火)・26日(火)

★すくすく赤ちゃん

- ネンネ・寝返りグループ 6日(木)・7日(木)
- ハイハイ・ヨチヨチグループ 21日(木)・28日(木)

★ツインズ・デー 15日(金)

※双子、三つ子の子育て中の方ならどなたでも参加できます。

★孫育て広場 22日(金)

いずれも午前10時～11時30分 費用無料、申し込み不要

★料理教室(離乳食中期) 14日(木)

定員5名程度(要予約) 持ち物 エプロン・三角巾
午前10時00分～11時30分 費用無料

市子育て支援センター

(はまなす保育所内 ☎ FAX 24-1260)

★あそびの広場

年齢別グループで、ふれあい遊び・工作などを行います。
指導員と一緒に親子で楽しく遊びませんか。

- 0歳～1歳半 8日(金)・22日(金)
- 1歳半～2歳 1日(金)・15日(金)・29日(金)
- 2歳～2歳半 6日(水)・20日(水)
- 2歳半～3歳 13日(水)・27日(水)
- 3歳～3歳半 5日(火)・19日(火)
- 3歳半以上 12日(火)・26日(火)

★ファミリーコンサート 28日(木)

いずれも午前10時～11時 費用無料、申し込み不要
(受付時間は午前9時30分～9時50分)

★かまっこ広場(ところ 釜会館)

- あそびの広場 4日(月)・18日(月)10時～11時(受付時間9:30～9:50)
 - かんがるー広場 13日(水)・27日(水) 9時30分～11時30分
- 対 象: 0～5歳くらいまでの未就園児 費用無料、申し込み不要

河北子育て支援センター

(飯野川保育所内☎61-1601 FAX 62-2359)

★あそびのひろば

河北子育て支援センターにきて親子で楽しく遊んだり、お母さん同士で子育てについて話し合ったりしてみませんか?

開放日 月・水・木、利用時間 午前10時～11時30分

※今月は5日(火)も開放します。

・栄養指導: 栄養士の講話があります。13日(水)

★年齢別グループで集います

- ぐんぐんコース(H16年4月～H17年3月生まれ) 1日(金)
 - すくすくコース(H17年4月～H18年3月生まれ) 22日(金)
- (利用時間 午前10時～11時30分) 遊びに来てね!!

★子育て講演会「親子で楽しむお話の世界」

講 師 松本 昭英氏(東松島市紙芝居ボランティア「かちかち」)

と き 6月15日(金)午前10時30分～11時30分

と ころ 飯野川保育所ホール

詳しくは河北子育て支援センターまでお問い合わせください。

河南子育て支援センターパプラ

(☎・FAX72-4670)

★わいわいサロン

親子と一緒に、指導員と遊びましょう。申し込みは不要です。(無料)
農村環境改善センター2階(パプラ) 午前9時30分～11時30分
親子の上靴・飲み物・着替えなどをお持ちください。

- 0・1歳親子 ● 2歳以上親子
- 5日(火)アンパンマンゲーム 7日(木)アンパンマンゲーム

- 12日(火)サロントーキング 21日(木)おばあちゃんの読み聞かせ
- 19日(火)絵本の読み聞かせ 28日(木)運動会ごっこ
- 26日(火)運動会ごっこ

★でんわ相談・来所相談…ひとりで悩まないで!(月～金)
★スクエア子育てひろば 親子わいわいクッキングのご案内

と き 6月14日(木)午前9時45分から
と ころ 農村環境改善センター(パプラ和室)

参加費 1家族500円(材料代・写真代)

持ち物 親子のエプロンと三角巾、のみもの、おしぼり

※参加費を添えて、6月12日(火)までパプラにお申し込みください。
5月27日(日)午前10時45分受付開始

桃生子育て支援センター

(バイオ研修センター内 ☎ 76-4521)

※桃生地区において6月から子育て支援事業が始まります。

★オープニングセレモニー

1日(金) 午前10時～

※たのしいイベントがたくさんありますので、ぜひ来てください。

★ピヨピヨキッズ・わくわくキッズ(あそびの支援)

指導員と一緒に親子で遊びましょう。

●ピヨピヨキッズ(0・1歳親子)

7日(木) 親子でわくわく体操 14日(木) 絵本の読み聞かせ
21日(木) カエルをつくろう! 28日(木) パネルシアター

●わくわくキッズ(2歳以上親子)

6日(水) 親子でわくわく体操 13日(水) 絵本の読み聞かせ
20日(水) カエルをつくろう! 27日(水) パネルシアター

※いずれも午前9時30分～11時30分 申し込み不要

★ピーチキッズ(遊びの広場開放)

子育て支援センターで自由にあそばせましょう!

5日(火)・12日(火)・19日(火)

※いずれも午前9時30分～午後11時30分 どなたでも利用できます。

★どんぐり子育て広場『はじまりの会』のお知らせ

桃生地区の子育てに関わるボランティアの皆さんのご協力を得て、
毎月0歳から幼稚園入園前の親子や祖父母・お孫さんを対象に、楽
しい遊びの広場を企画しています。お気軽にご参加ください。

26日(火) 午前10時～11時30分(受付は午前9時30分)

と ころ 桃生子育て支援センター 持ち物 飲み物

★子育て相談 月～金 ☎ 76-4521 (午前9時～午後5時)

北上地区ひまわり子育て支援

北上保健センター(☎67-2301)

★ひまわりキッズ(週2回) 午前10時～11時30分

河南子育て支援センターパプラの指導員や保健師と親子(祖父母
と孫)で遊びましょう。申し込みは不要です。

持ち物 親子の上靴・着替え・飲み物など

わいわいあそびのメニュー

と ころ 北上公民館

4日(月)エプロンシアター

11日(月)親子リズムあそび

18日(月)ペットボトルであそぼう

25日(月)運動会ごっこNo.1

と ころ 北上保健センター

6日(水)べこちゃん、ぼこちゃん

13日(水)アンパンマンゲーム

20日(水)絵本の読み聞かせ

27日(水)運動会ごっこ

牡鹿地区子育て支援事業

牡鹿保健福祉センター(☎45-2113)

★ぐんぐんすくすく

22日(金) 午前9時50分から受け付け

と ころ 牡鹿保健福祉センター 清優館

対 象 就学前の子どもとその保護者の方



◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

4月1日付けで異動してきました。どちらかという、ペンを走らせるというよりも、
体を動かすほうが得意な私としては、記事を書くことに四苦八苦の毎日です。しかし、
まわりの皆様の協力やご指導により、何とかまとめることができました。これからは
よろしくお願ひいたします。

私事ですが4月に子どもが生まれ、父親となりました!これからはますます頑張りま
す!!(よ)

石巻市の人口と世帯数

平成19年5月1日現在
()内は昨年同月比



81,014人(-974人)



86,884人(-621人)



167,898人(-1,595人)



59,824世帯(466世帯)